



かたつむり

事務局宛メール info@katatumuri-aichi.org
web サイト http://katatumuri-aichi.org/

あいちLD親の会かたつむり
234号
2022年1月23日
発行責任者 牛丸基樹

2022年あけましておめでとうございます

コロナに振り回された2年間ですが、この新年もまだコロナ禍からの脱却が展望できない状況で不安と寂しさの日々でもあります。かたつむりでも、活動の中止や縮小が余儀なくされてきています。特に子どもたちが集まってワイワイと楽しむことがとても困難になっています。そんな中でも、できることをしていこうと、人数を絞っての学習会やおしゃべり会、流行の谷間での活動などを展開してきました。一方でコロナは犠牲と我慢だけではなくかたつむりの活動にもインターネット・オンラインの活用を推し広める契機となりました。コロナがなかったらオンラン会議をすることはなかったでしょう。今年も色々工夫しながら活動を進めていきたいと考えております。

さて今年のかたつむりが1982年（昭和57年）10月に誕生して40年を迎えます。当時は「学習障害」ということが言葉ですら学校でも知られていないことがほとんどでした。そんな中で会を立ち上げ道を切り開いてきた先輩お母さん達に敬意を表し感謝申し上げます。その後「学習障害」という訳語から「LD」という英語略が広まってきた時期にも、LDといえばレーザーディスクでした。（若い方に言っても通じませんが・・・）特別支援教育の開始とLDなど発達障害の位置付け、発達障害者支援法など支援施策と環境は大きく前進しています。しかしながら親の悩みと願いは変わることがありません。それは永遠に変わるものではないけども社会の変化（理解、施策など）によって暗闇から一筋の光がさし、その一筋を太く束にしていくことで悩みを軽減し願いに近づくことができたらと思います。

かたつむりはその一つの小さな灯となるべく、40年の歩みを振り返りつつ、今年も活動を進めていきたいと考えています。

今後共変わらぬご指導ご支援ご協力を何卒よろしく願いいたします。（代表 牛丸基樹）

かたつむり第39回総会を開催します

以下のように総会を開催します。詳細は、次号でお知らせしますがご予約をお願いします。

日時： 2022年（令和4年）4月24日（日） 10時～16時

会場： ウィンクあいち 小ホール

今回の総会後は、「災害・防災と障害者」をテーマとして企画しました。

東南海地震は必ず発生すると言われていています。昨年も全国各地で自然災害が相次ぎました。そうした中で障害のある子どもたち、障害者はどうなっているのでしょうか？

災害時の障害のある人のこと、防災の取り組みを考えていく一助にしたいと思います。

お話し：大野健志さん（きょうされん常任理事）

映画：「星に語りて」（2011年3月11日障害者の状況と支援者の活動を描く劇映画）

先生に子どもを理解してもらうための学習交流会

新学期に向けて、新しい担任の先生に子どもの特性や対応のしかたをどう説明したら良いのか？ 交流とワークで「先生に子どものことをわかりやすく伝えるためのシート」を作成します。実際に会員さんが先生に説明するために渡している書面を参考にしたり、先生への伝え方のコツなど、皆さんの体験や工夫を出し合って共有したいと思います。

お話し：「先生に子どもを理解してもらうために」

多久島睦美（かたつむり代表代行）

◆参加申し込み ↓

日時： 2月27日（日）13：30～16：00

会場： 名古屋市瑞穂生涯学習センター

定員： 20名（申込順、定員になり次第締め切ります。）

参加費： 会員 無料 会員外 1000円



青年部交流会（おしゃべり会）

それって
過保護！？
過干渉！？

青年部で以下のテーマでのおしゃべり会を企画しました。

テーマ： 大人になったわが子との距離感

一人暮らしをはじめるわが子。食べっぱなしの食器、散乱した服、よくわからない請求書。そんな部屋を目にしたとき、親として、どこまで手出し・口出ししてよいのやら…。 やっと大人になったけれど、まだまだ親は心配です。そんなわが子との距離感について、一緒に考えませんか？ 青年部の企画ですがどなたでも歓迎です。

日時： 3月13日（日）10時～12時

会場： 名古屋市瑞穂生涯学習センター

定員： 20名（申込順、定員になり次第締め切ります。）

参加費： 会員 無料 会員外 500円

◆参加申し込み ↓



巣立ちの会

日時： 2月27日（日）13：30～16：30

会場： 名古屋市瑞穂生涯学習センター

定員： 20名（申し込み先着順）

前回10月には、「親なき後をかたつむりで考えていくために」の問題提起がありました。それも受けてひとつずつみんなで話し合っていきたいと思います。第1回を開催してから2年半が経ちました。ほんの少しずつではありますが動き始めた方達の話聞きながら、皆さんでおしゃべり交流したいと思います。

ランチおしゃべり会しました 12月26日

おしゃべりの力・・・

雪が舞い散る年末の12月26日に、小中学生の子どもを持つ(元)乙女達が集い、会話と食事を楽しみました。小中の子の親の話題と云えば、なんといっても進路!かたつむりでは毎年、中学卒業後の進路報告会を行っています、その内容に勝らずとも劣らない濃い内容が話されました。

中学がバラエティに富んだメンバーが集まり、自己紹介だけでも濃厚です。私立中、公立の通常級、特別支援級、フリースクール……同年代の子にこんなに多様性に溢れた選択肢があったのだと今更ながら、感心しました。他にも特性をカバーする便利なグッズを教えてもらったり、生きづらさを軽減するヒントを知りました。

今回、参加された新会員さんから「一人で考えていると一寸先は闇のような気持ちになることもありますが、先輩方の話を聞いて、選択肢が増えたのでなんとかなるような気がしてきました。」と感想をいただきました。新年度はこうした機会をたくさん持ちたいですね。



1年ぶりにハッピークッキングを開催! 12月5日

美味しいシフォンケーキができました。

12月5日に久しぶりに5組の親子(10名)の参加で開きました。今回は、Kさんの指導で、ふわっふわのシフォンケーキを作りました。

コロナ禍で活動自粛を余儀なくされ、1年ぶりの開催となりましたが、テキパキと洗い物をしたり、「手伝いましょうか?」と気配りしてくれたり、皆の成長ぶりを再確認できました。久しぶりにワイワイ楽しくクッキングできました♪ 試食の盛り上がりも格別でした♪

☆ 参加者の声から・・・

- ・ 久しぶりに参加できて良かった。お菓子作り初めてで不安だったけど、優しく教えてもらって楽しくできました。
- ・ 生卵を割って白身と黄身に分けたり、焼き型に生地を流し込むのが難しかったけど、とても美味しくできました。
- ・ 初めての本格的なケーキづくり、コロナで延期ばかりだったけど、その分期待も大きく・・・プロ顔負けのお母さん講師に感謝。ミントも飾ってcafé顔負けでした!



かたつむりでは、ホームページとFacebookページを公開しています。会報に載せられなかったことなども時々アップしています。一度ご覧ください。

↓ かたつむりのホームページ <http://katatumuri-aichi.org>



かたつむりのFacebookページ →

<https://www.facebook.com/Aichikatatumuri/>



おしゃべり会の開催報告と予定

◇ おしゃべり会（自由な交流懇談会）

- ・会員は自由に参加してください。
- ・会員でない方も参加できます。
- ・ただし必ず事前に申し込みをお願いします。
- ・また参加費 500 円をご負担ください。

「おしゃべり会」では、子どものこと家族のこと、進路や将来のこと色々な悩みや不安を同じ悩みをもつ親同志で話しあっています。先輩お母さんからの経験に基づくアドバイスも大きな励みになります。

おしゃべりで出てきたかたつむりでやってみたいこと、できたらいいことなど（勉強会や子どもための活動）もそこで相談したり役員会につないでいます。

またペアレントメンターが参加しています。是非ともご参加ください。

話してみることで、少しの笑顔を・・

先回も初めての方が来ていただきました。

小学校低学年で、文字の読み書きが苦手、不登校気味という悩みを時折目を潤ませながら語っていただきました。先輩お母さんたちからのいろんなアドバイスや励まし、そして頑張ってることへの賞賛が寄せられ帰りには少し笑顔が。

かたつむりはこんな場です。



今回は

全体おしゃべり会

日時： 3月27日（日）13:30～16:30

会場： 名古屋市瑞穂生涯学習センター

- ・はじめの1時間位は会報発送作業をしながらとなります。
- ・悩みの相談や情報交換をしたり、気ままなおしゃべりをしたりしています。
- ・悩みを相談するもよし、聞くだけでもOKです。



バーチャルカフェかたつむり

オンラインでのおしゃべり会も続きます

日時： 2月19日（土）13:30～15:00

開催方法： オンライン（ZOOMを使用します）

申し込みいただきますと当日参加するID等をお伝えします。

- ・悩みの相談や情報交換をしたり、気ままなおしゃべりをしたりしています。
- ・時間内での出入り自由です。少しの時間の参加も歓迎。



何でも相談室 開催報告と予定

かけがえのない場になってきている・・・



今回は

何でも相談室

日時： 2月25日（金）

17:00～20:30

会場：名古屋市瑞穂生涯学習センター

夜のおしゃべりと相談の会です。

夜の時間なので職場から駆けつける人、夕方の家事をさっさと片付けて来る人などさまざま。毎回、とにかく誰かに話を聞いてもらいたい人、悩みや相談事のある人、そうではなくても話を聞きたい人たちが自然と集います。常にペアレントメンターが参加しています。

12月24日はクリスマスイブの寒い夜でしたが8名が参加しました。

そのうち2名の方が娘さん息子さんの結婚を控えておりみんなで応援しようと話し合いました。また子どもが一段落ついた時に親も休むことも必要だという話も出ました。

子どもの進路のことから、きょうだい間のこと、家族や身内のことなどさまざまな課題や悩みが打ち明けられ、それに参加者からアドバイスが出され激励が贈られる。だから仕事で疲れた後でも足が向いてしまう。そんな素敵な場を作っていると自負しています。

どなたでも覗いてください。
相談しなくても聞くだけでもOKです。

オンライン相談会開催しました。 (小中学生保護者対象) 1月15日



オンラインによる相談会を開催し、5名の参加がありました。

中学生の保護者が多かったので、進路選択のポイントや思春期、いじめのことなどが話題になりました。皆さんから「中学校に進んでから表情が明るくなって安定している」「初めて友だちができて、遊ぶ約束をするようになった」等の嬉しい報告もありました。

「ゲームのやり過ぎ」という話題も出ましたが、クラスメイトとオンラインゲームを楽しんでいるとのことに対して、「仲間とゲームしながら協力したり相談したり、貴重な経験を積んでいる面もある。親も友人関係を把握して、ゲームをする時間や課金しないようルールを話し合っ、大人が環境を整えて見守ることも大事ではないか」とのアドバイスをいただきました。

親亡き後の勉強会第4回

日時： 3月20日（日）13:30～16:30

会場： 名古屋市瑞穂生涯学習センター

定員： 20名（申し込み先着順）

今回のテーマは、「子どもが困らないための相続 ～相続の基礎を学ぼう～」です。

詳しくは、別紙案内をご覧ください。

「あそびクラブ」の開催報告と次回の予定



名古屋城に出かけました！

11月27日28日の二日間で6～7人のグループに分かれて名古屋城に行ってきました。ほぼ2年ぶりのお出かけする活動でした。Kさんご夫妻に両日ともに丁寧な説明をしていただきながらの2時間余りのツアーでした。本当にありがとうございました。

- ・名古屋城には何度も行ってるが、Kさんのガイドで初めて知ることがいっぱい感動した。
- ・人が多くて驚いたが、人の少ない珍しいところを案内していただいたのでゆっくりと楽しめた。
- ・名古屋城には昔の資料がたくさん残っていると教えてもらい名古屋市民の誇りだと思った。
- ・何年ぶりかのお出かけで本当に楽しかった。
- ・集合時間目前に少人数でランチをした。生まれて初めて「ナン」を食べた。おいしかった。パクチーにも挑戦したがこれはだめだった。

次回は

あそびクラブ

日時： 2月6日(日)

3月6日(日)

13:30～16:30

会場：

名古屋市瑞穂生涯学習センター

*毎月第1日曜日です。



かたつむい あそびクラブ 名古屋城へ 2021.11.28 前田利家公と共に

【前田利家公と記念撮影】

12月5日は、12人が参加しました。

名古屋城行きの感想を出し合い、近況報告をしました。

- ・京都清水寺行きのバスツアーに親子3人で参加した。とにかく人が多くて驚きの連続で疲れました。
- ・裁判所から裁判員名簿登録の依頼書が届いてびっくりした。みんなに見てもらおうと持って来ました。
- ・K市では市民一人5000円のクーポンをもらった。家族で使い道を話すのが楽しい。
- ・地元のお寺の行事を娘が手伝ってくれて嬉しかった。地元デビューできたと思います。

1月9日は、親8名本人7名の参加でした。

年末年始はほとんどの人が静かに過ごしたようです。コロナ太り解消を頑張って5Kgの減量に成功した、あまり動いて体を痛めたくないので大掃除は手抜きをしたなど楽しい話が聞けました。

今年は体力をつけて病気や怪我をしないように工夫して過ごしたいという声が多く出ました。

去年は、掃除中に椅子から落ちて手首を骨折した人、帯状疱疹になった人、腰や膝が痛い人など色々大変なことがありました。今年とはとにかく元気に過ごしたいです。

あそびクラブの本人たちもほとんどがもはやアラフォー。親は還暦を過ぎ古希前後。健康第一！

*今回は役員会を重ねたために本人の二人が進行と記録を務めてくれました。

- * なかよしクラブは、密を避けがたいために当面開催を見合わせております。
- * ボランティアクラブは、行き先が高齢者施設のために活動を中止しています。
- * 12月の恒例行事であるクリスマス会とボウリング大会は中止しました。(; ;)
早くコロナを克服して、いろんな活動をいっぱいやりたいですね。

日本 LD 学会第 30 回大会に参加しました

12月10-12日、日本LD学会第30回大会に参加（視聴）しました。

大会のテーマは、「Life、Love、LD－知の創造、情の共有から育むそれぞれのこれから－」

今年も昨年に続きオンライン開催でした。オンライン開催は便利ですが、配信だけなので全国の仲間や先生方にお会いしてお話しできないのは寂しさがありますね。

全国LD親の会では、恒例の「親の会企画シンポ」を開かさせていただきました。

たくさんの実践と研究の発表があり、とっても勉強になります。これだけ多くの先生方が熱心に取り組まれている一方で現実にはまだまだ無理解や間違った「指導」が行われて泣いている子どもと親が多いことをとても残念に思います。正しい知見と実践が広がっていくことを願って止みません。

ヒント Book 2 冊目が発行されました！

読まれた方、感想お寄せください。

書籍案内 全国LD親の会編集の冊子の第2冊目が発行されました。

『発達が気になる子の子育てモヤモヤ解消ヒントブック 親の会 30年の経験から』

① 生活の基礎づくり編 (5冊シリーズの第1冊目 既刊)

② 集団の生活編 (5冊シリーズの第2冊目 新刊)

編著：NPO 法人全国LD親の会 監修：安住ゆう子

発行：かがわ出版

定価 1650円 (書店等でお求めください)

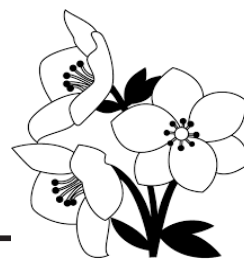
会員の皆さんの体験をまとめました。



役員会報告

1月9日(日)第5回役員会を11名の役員のうち10名の参加で開催しました。

- 1: 前回役員会以降の活動の振り返りと今後の計画の相談
- 2: 来年の総会について
- 3: 来年度の運営の仕組み、役員体制について
- 4: 会報かたつむり234号について
- 5: その他



40周年記念企画委員会 大募集！

1982年(昭和57年)にかたつむりが誕生して今年で40年になります。

40年を振り返り次のステップに向けてさまざまな企画に取り組みたいと考えています。

記念企画を一緒に考えていくメンバーを募集します。

やりたいことは？、できたらいいことは？、どんな企画を？、どんなふうにとったらいいだろう？、もっと楽しくするには？、広報は？……こんなことをワイワイと相談しながら作っていきたいと思っています。 やってみてもいいという方は事務局までご連絡をお願いします。

勉強したい方、人とつながりたい方、楽しいことが好きな方、ちょっとした時間なら手伝えるという方、イラストを描けるよという方、かたつむりのことをもっと知りたい方……待ってまあ～す！

【活動実績】

活動カレンダー

【活動予定】



月日	内容
11月28日(日)	全体おしゃべり会 会報233号発行
12月5日(日)	あそびクラブ月例会 ハッピークッキング
12月24日(金)	何でも相談室
12月26日(日)	ランチおしゃべり会
1月9日(日)	あそびクラブ月例会 第5回かたつむり役員会
1月15日(土)	オンライン相談会
1月16日(日)	親亡き後の勉強会(第3回)
1月23日(日)	全体おしゃべり会 会報234号発行

月日	内容
2月6日(日)	あそびクラブ月例会
2月19日(土)	オンラインおしゃべり会
2月25日(金)	何でも相談室
2月27日(日)	巢立ちの会 先生に子どもを理解してもらうための 学習交流会
3月6日(日)	あそびクラブ月例会
3月13日(日)	青年部おしゃべり会 第6回かたつむり役員会
3月20日(日)	親亡き後勉強会(第4回)
3月27日(日)	全体おしゃべり会 会報235号発行
4月3日(日)	あそびクラブ月例会
4月24日(日)	かたつむり第39回総会

【他団体主催・委員会等対外関連】

月日	内容
12月10-12日	日本LD学会第30回大会(web)
12月11日(土)	全国LD親の会全国青年交流会
12月24日(金)	名古屋市発達障害者支援体制整備検討会
2月12日(土)	NHKハートフォーラム・りんくす名古屋講演会
3月4日(金)	りんくす名古屋運営協議会

【お願い】

再びコロナが広がっています。基本、感染対策をして行っていますが感染拡大の状況によっては企画の中止や変更がありますのでご注意ください。また、発熱等体調不良のある方は参加をご遠慮ください。

編集後記・徒然

かたつむり会報の編集作成を今の形にして二年が経ち今号で一二回目の発行となりました。何をどのように伝えるべきかを考え相談しながら進めてきました。しかし、その必要性や想いに比べて編集作成のスキルがついていないことが悩みです。皆様から感想やご意見をいただけますと嬉しいです。またホームページとフェイスブックページも公開しておりますのでこちらについてもお願いしたいと思います。

LD学会でも感じたことですが、多くの先生方がとても熱心に支援方法を研究開発され実践されている一方で、少なくない現場で遅れた状況、心無い間違った指導がされている実態が残されています。この差を埋めるにはどうしていったら良いのでしょうか？ 先進開発だけでなくミニマムスタンダードを引き上げることで、行政や研究者の方々のこの点にも力をさいていただきたいと思います。

(牛丸)

かたつむり及びこの「会報」についての問い合わせ、行事参加の申し込みは事務局 まで
info@katatumuri-aichi.org

このアドレスからのメールを必ず受信できるようにしておいてください。
 問い合わせ申し込み際は、お名前、子どもの学年(年齢)、会員非会員の区別を明記してください。
 一部の企画は、案内にある2次元バーコード(QRコード)をスマホなどで読み取ることで参加申し込みの入力フォームが開きます。画面から入力して送信ボタンを押すことで申し込みができます。